

## 平成18年度 県土整備部環境配慮事例報告書

事業主管課	砂防課
実施機関	南部総合県民局 県土整備部<阿南>

### 【事業の概要】

事業の種類	砂防	急傾斜地崩壊対策
事業箇所名	徳島県阿南市橋町西浦(西浦急傾斜地崩壊危険区域)	
事業の規模・状況	450 m	中規模事業 施工段階

### 【事業の目的及び概要】

西浦地区は徳島県阿南市橋町に位置し、保全対象として人家40戸および災害弱者施設である市立橋幼稚園(園児43人、職員4人)を含む急傾斜地である。斜面対策と合わせて、阿南市と連携し特定利用斜面保全事業により、斜面上部に平地を整備し東南海・南海地震における津波からの避難場所を創出する計画である。

### 【実施した環境要素の一覧及びRDBの有無,モニタリングの要否】

大気環境	水環境	地形・地質等	生物多様性	景観	自然とのふれあい	文化財	廃棄物・温室効果ガス等	RDB種の有無	モニタリングの要否

### 【特に配慮した環境要素と実施事項】

県民との協働(事業計画の立案については、阿南市防災計画等との整合,地元住民等の意見聴取を実施する。)

人家密集地のため、騒音、粉塵、濁水、交通安全について特に配慮が求められる。

廃棄物・温室効果ガス等(施工に伴い、立木・建設発生土等の建設副産物が大量に発生するので適正に処理する。)

### 【目標に対する達成状況】

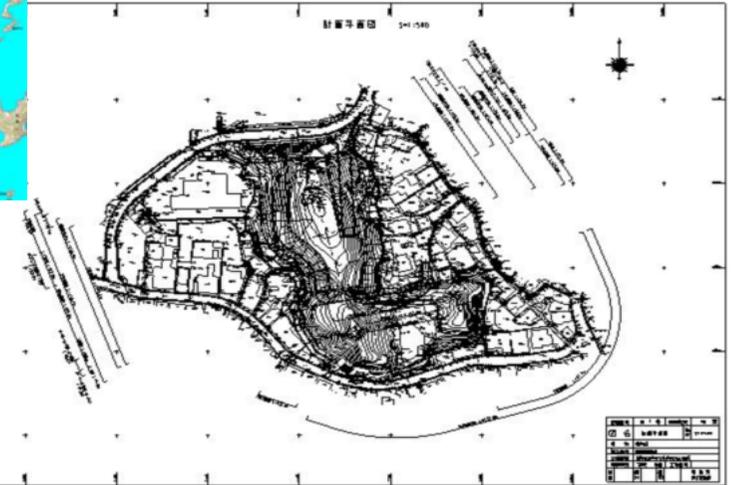
地元住民と十分な意見調整を行った結果、生活道路の確保のため進入路として使用するルートを制限し、騒音・粉塵・交通安全対策を図ることが出来た。

### 【実施事項に対する評価】

実施者	事業の性格上、環境配慮が困難である部分があるが、実施箇所周辺の生活環境への配慮、事業主旨の範囲内での自然環境への配慮、また、完成後の利用者(特に弱者)への配慮を行った設計、事業計画になっている。
主管課	適切な目標設定がなされていると考えられる。今後は、設計・施工計画に環境調査の結果を反映するなど、目標達成に向けた取り組みが重要と思われる。
専門家	法面の緑化を行う場合は、在来種を使って施工してもらいたい。

## 位置図・平面図等

位置図:1/25000



## 写真, 図面等

